

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

通報お願いいたします！



WEB「ひょうごの環境」



黒い体に赤い首

幼虫のフン



↓こんな大きさ
(体長2.5~4cm)



写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という**特定外来生物**で、
サクラやモモの樹を枯らします！！

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。詳しくは、WEB「ひょうごの環境」へ

被害木の様子

サクラ



モモ被害木断面



4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずと混ざったフン（フラス）を大量に排出しながら成長します。

成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

フラスの見分け方



クビアカツヤカミキリのフラス
繊維状の木くずが見られない



他種のフラス
繊維状の木くずが多く見られる

フラス写真提供：埼玉県環境科学国際センター

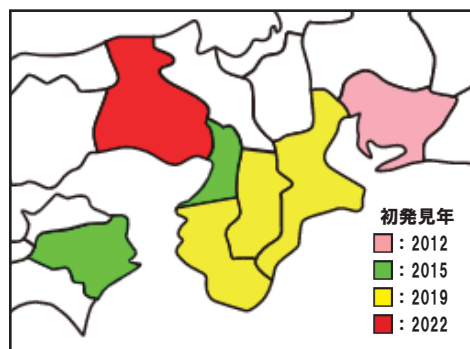
被害が出たら・・・

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。桜並木をすべて切り倒した事例も国内で報告されています。

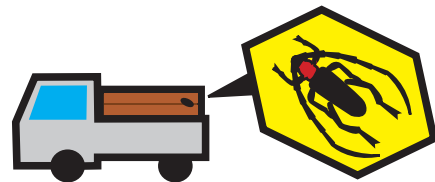
- ①ウメ・モモの果樹園 → 甚大な農業被害が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ → 景観が悪化「お花見」ができなくなります。

いつ・どこで見つかったもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは、車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。兵庫県も、令和4年6月に初めて確認されています。



兵庫県近隣の侵入状況（2022年時点）



兵庫県（078-362-3389）またはお住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば、写真を撮影してください。
- ※クビアカツヤカミキリを生きたまま持ち運ぶことは違法となります。
- ・死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。

もっと知りたい！
兵庫県の自然

ひょうごの環境
兵庫県内の自然環境
総合ページはこちら



外来生物の影響や対策、
法律について知りたい！

ひょうごの環境「外来生物」
兵庫県版ブラックリストや
外来生物法についてはこちら

